

群マネの実施方針(山形県南陽市)

[自治体が抱える課題と群マネ導入で期待する効果]

「人員・技術力不足の課題に対し、業務包括化と自治体間データ連携により、効率的かつ経済的な維持管理を確立」

[実施内容]

(1) 業務のマネジメント戦略

① 対象範囲(インフラ分野×業務プロセス)

業務プロセス インフラ分野	日常維持管理業務		構造物の定期点検関連			
	窓口業務	維持作業	計画策定	点検	設計	工事
道路		巡回 清掃 除草 剪定	橋梁	橋梁	① 橋梁	橋梁
			トンネル	トンネル	トンネル	トンネル
			道路 附属物	道路 附属物	道路 附属物	道路 附属物
			舗装	舗装	舗装	舗装
河川		除草	河川 構造物	河川 構造物	河川 構造物	河川 構造物
公園		除草・剪定	遊具	遊具	遊具	遊具
下水道			管路施設 処理施設 ポンプ場	管路施設 処理施設 ポンプ場	管路施設 処理施設 ポンプ場	管路施設 処理施設 ポンプ場
その他			農道・林道 臨港道路	農道・林道 臨港道路	農道・林道 臨港道路	農道・林道 臨港道路

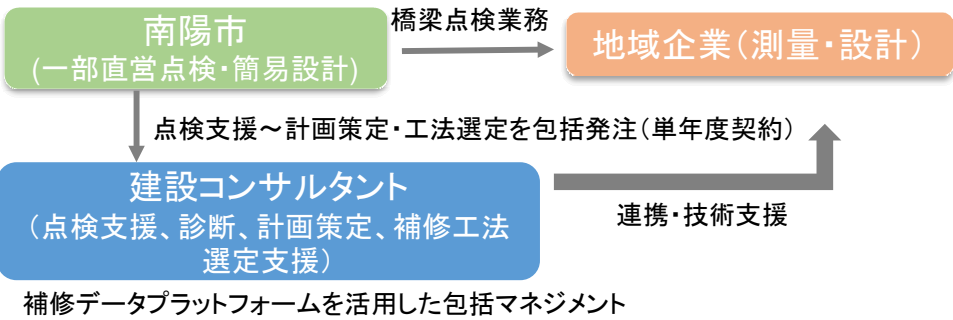
① R7年度～ 南陽市、R8年度以降近隣自治体との連携も検討

② 発注方式等

- 契約期間の複数年化 : 有・**無**
- 性能規定の導入 : 有・**無**

(2) 自治体の束

R8年度から近隣自治体との包括発注に向けての検討を進める。



- 地方自治法上の共同処理制度の適用 : 有・**無**
- 連携協力道路制度の活用 : 有・**無**

(3) 技術者連携、データ連携

全国の複数自治体で組織する「データ利活用推進による道路メンテナンス合理化協議会」で運用中の補修データ共有プラットフォームを活用し、以下を推進。

① 技術者連携の具体メニュー

⇒ 補修の工夫事例動画等の自治体間共有や、新技術試行工事見学会等を実施。

② データ連携の具体メニュー

⇒ 自治体の補修実績データについて、事務局・アドバイザーによる分析(補修効果の評価含む)を行い、その結果を自治体間で共有することで、損傷の状態に応じて、自治体の管理水準に見合う適切な補修工法・材料を検索・選定。